2007 年度		
^{科目名} 文化財学研究指導及び演習(文化	対象学科・学年 研究科前文1回生 研究科後文1回生	梯 信暁
財構造論)		
授業テーマ 日本仏教史の研究		<u> </u>
授業の概要と目標 日本仏教史の領域において、各時代の特徴を捉えるう? の目的は、思想構造の解明にありますが、その背景となっ を視野に入れて、総合的な研究をめざします。今年度は 究経過報告にあてます。	った政治や社会の問題、時代の思潮を	形成する文化的諸要素等との関連
評価方法 授業中の発表 (50%)・レポート (50%)		
テキスト 各自用意できるように指導します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション: 講義の目標と内容の概説 2. 中世説話文学と仏教 3. 『今昔物語集』解題 4. 『今昔物語集』解題 4. 『今昔物語集』 巻11 講読: 聖徳太子 5. 『今昔物語集』 巻11 講読: 望徳太子 6. 『今昔物語集』 巻11 講読: 道照 8. 『今昔物語集』 巻11 講読: 道照 8. 『今昔物語集』 巻11 講読: 道照 10. 『今昔物語集』 巻11 講読: 強調 11. 『今昔物語集』 巻11 講読: 公義 11. 『今昔物語集』 巻11 講読: 公教大師 13. 『今昔物語集』 巻11 講読: 宏道大師 14. 『今昔物語集』 巻11 講読: 報記大師 15. 『今昔物語集』 巻11 講読: 東福寺 16. 『今昔物語集』 巻11 講読: 東福寺 17. 『今昔物語集』 巻11 講読: 元安寺 17. 『今昔物語集』 巻11 講読: 元安寺 19. 『今昔物語集』 巻11 講読: 元元興寺 19. 『今昔物語集』 巻11 講読: 元元興寺 20. 『今昔物語集』 巻11 講読: 天元元典寺 21. 『今昔物語集』 巻11 講読: 天元元典寺 22. 『今昔物語集』 巻11 講読: 天元元典寺 24. 『今昔物語集』 巻11 講読: 大部町 25. 『今昔物語集』 巻11 講読: 大部町 26. 『今昔物語集』 巻11 講読: 大都) 27. 『今昔物語集』 巻11 講読: 大都) 28. 『今昔物語集』 巻11 講読: 三井寺 30. 『今昔物語集』 巻11 講読: 三賀寺		